

令和5年4月28日

臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] 歩行障害を呈した急性期脳卒中片麻痺患者に対する長下肢装具を用いた歩行練習の効果

[研究責任者] 齊藤 駿亮 リハビリテーション科
理学療法士

[研究の概要] 脳卒中を発症されると、様々な後遺症が残る可能性があり、自力で歩行が困難になってしまう方がいます。そのような患者様に対し、装具を使って歩行練習を実施する事が多くありますが、どのような装具を使えば良いのかとい

う明確な基準がありません。

そこで本研究では、脳卒中を発症された急性期の患者様に対しどのような装具を使えばより効果的なリハビリテーションが実施出来るのかを明らかにする事を目的とします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院での歩行練習用装具導入後の2019年8月以降～2023年3月31日までに、脳梗塞・脳出血の診断で当院に入院されリハビリテーションを受けた患者様の中で、歩行に際して介助が必要であった患者様を対象とします。

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：

○基本情報

年齢、性別。

○医学的情報

診断名、病巣、理学療法開始日、歩行練習開始日、歩行練習に際し長下肢装具を用いた期間、理学療法介入日数、理学療法総取得単位数、在院期間。

○理学療法評価

初期評価および最終評価時それぞれの下肢 Brunnstrom stage (BRS)、Stroke Impairment Assessment Set (SIAS) の麻痺側運動機能の下肢項目、感覚障害の有無、端座位保持能力、Functional Ambulation Category (FAC)、Functional Independence Measure (FIM) の移乗及び移動の項目。

以上の情報をカルテより収集させていただきます。

[研究の期間]

横須賀共済病院 臨床研究倫理審査委員会 承認後から
2024年3月31日まで

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお

申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710 (代表) (平日 午前 8 時 30
分から午後 17 時 15 分まで)

FAX 046-822-9139

連絡先対応者 (研究責任者)

リハビリテーション科 理学療法士 齊藤駿亮

*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。あらかじめご了承ください。

以上